

■ 既存のパッケージを拡充

地域 振興局	提案項目	提案概要	提案への主な対応	担当 部局
諏訪	諏訪湖創生ビジョンの推進	<p>諏訪湖の水環境保全を統合的に推進し、湖辺面活用・まちづくりと一体的に進め、「泳ぎたくなる諏訪湖」「シジミが採れる諏訪湖」「誰もが訪れたくなる諏訪湖」の実現をめざす。</p> <p>(パッケージの内容)</p> <p>【新】生態系保全に係る調査、研究 …①</p> <p>【拡】諏訪湖の覆砂工事等による浄化対策 …②</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 貧酸素、水質浄化に係る調査研究 ◇ ヒシ除去量増加に向けた新たな仕組みづくり ◇ 諏訪湖の有用水産資源の増殖のための技術開発 ◇ 災害に強い森林づくりの推進 ◇ 諏訪湖の水辺整備の推進 ◇ 諏訪湖周サイクリングロードの整備 ◇ 諏訪地域の PR 動画、Web 記事の作成 ◇ 「諏訪湖の日」の周知 等 	<p>①次の事業の中で実施します。</p> <p>なお、調査、研究の拠点として諏訪湖環境研究センターを開設します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・諏訪湖創生ビジョン推進事業 44,804 千円 <p>②次の事業の中で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助公共事業(河川環境整備費) 99,000 千円 ・県単独公共事業(河川維持費) 85,000 千円 	<p>環境部 建設部 農政部 林務部</p>
諏訪	八ヶ岳・霧ヶ峰の豊かな自然と共生する地域づくり	<p>八ヶ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした持続可能な発展を目指し、特色ある地域資源のブランド化・広域展開に加え、安全・安心な道路環境整備や地域の生態系・景観の保全等を一体的に推進する。</p> <p>(パッケージの内容)</p> <p>【拡】ビーナスラインの道路の拡幅 …①</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 環境にやさしい農産物も含めた多様な農畜産物の魅力発信 ◇ 日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」を活かした地域活性化 ◇ 「八ヶ岳西麓ワインバレー」の周知 ◇ 諏訪地域の PR 動画、Web 記事の作成(再掲) ◇ 観光客や沿線生徒など歩行者の安全を確保するための歩道整備 ◇ 霧ヶ峰自然保護センターのエコツーリズムの拠点としての機能強化 ◇ 八ヶ岳・霧ヶ峰エリアの森林整備支援 ◇ 登山道等の整備 	<p>①次の事業の中で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県単独公共事業(道路改築費) 27,000 千円 	<p>建設部 環境部 林務部</p>

■ 地域の取組が全県的な取組に広がることで、県全体の効果につながる提案

地域 振興局	提案項目	現行事業	提案事業	提案への主な対応	担当 部局
諏訪	ものづくり地域としてのエコシステム構築及びDXの推進を担う多様な人材の育成	<p>(事業内容) 諏訪地域の主要産業である製造業において、企業の中核となり生産革新を行うことのできる人材の育成を図るため、必要な知識や経験を得られる体系的なカリキュラムを実施している。</p> <p>(成果) 修了者(H29～R4) 97名 【内訳】 6市町村:72名 6市町村外:19名 OB人材:6名</p>	<p>(提案理由) 人口減少社会において、担い手の確保とDX推進等による生産性の向上は共通の課題である。諏訪圏工業メッセでは、次世代を見据えて子どもに地域の企業をアピールする取組が好評である。また、革新スクール事業では、他地域においても生産性を高める効果が見込めることから、全県的な取組として支援すべきである。</p> <p>(事業の概要) ・人材を確保するため、小中高大生等の若者が地域の企業への理解を深める授業など、地域が行う学校と企業をつなぐ仕組みづくりを支援する。 ・人材を呼び込むため、UIターン希望者にバスツアー等で地域企業をPRし、地域への就業機会を高める。 ・企業のDXを推進するため、現行事業にDX推進に必要なカリキュラムを追加し、企業のDX戦略の実行力向上に資するDX推進リーダーを育成し、生産性の向上を促進する。 ・DX推進の成功事例となる先進企業の視察、人材交流等を通じ、異業種交流機会を創出する。</p>	<p>子どものころから地域の産業や企業の魅力を伝える取組の推進については、広域ごとに検討するため、次の事業の中で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「はたらく」を学ぶ信州職業体験フィールド展開事業 19,028千円 UIターン希望者への地域企業のPRについては、次の事業の中で実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・若年人材の就業支援事業 74,882千円 企業のDX推進に向けた人材の育成については、次の事業の中で実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・企業DX推進人材育成講座事業 9,094千円 <p>なお、ご提案の企業の中核となる生産革新を行うことのできる人材育成の全県的な取組としての支援については、最適な実施方法を検討します。</p>	産業労働部

地域 振興局	提案項目	現行事業	提案事業	提案への主な対応	担当 部局
諏訪	里親制度の普及啓発	<p>(事業内容) 公共施設や商業施設で里親制度を紹介するパネル展と相談会を年6回開催している。また、諏訪地区の民間子育て支援機関や団体、市町村等を構成員とする検討会を年2回開催している。</p> <p>(成果) 商業施設でパネル展等を開催した結果、里親制度に係る問い合わせ件数が増加するなど、多くの地域住民にとって理解が深まる機会となった。また、関係者間で連携を図ることで、互いに顔の見える関係となり支援体制が強化された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・里親制度への問い合わせ件数 R4年度:36件 ・諏訪地区で登録の養育専任里親数 R2年3月末:3組 → R5年3月末:9組 	<p>(提案理由) 安心して子育てできる体制を全県に整備するためには、里親制度の普及啓発や地域における子育ての支援体制の強化、人材の掘り起こしが不可欠である。 また、虐待や貧困など子どもや子育て家庭が抱える様々な問題を早期に把握・解決することで、子どもや家庭の孤立を防ぎ、問題の予防を図ることができる。</p> <p>(事業の概要) ・地域住民に対し、里親制度に係る説明会や相談会、パネル展等を開催することで、里親制度の理解を促し、里親登録数の増加を図る。 ・児童相談所単位で、子ども家庭センターの設置に向けた説明会や研修会を開催する。また、民間団体等を含む地域の関係機関と連携し、地域ごとに社会的養育推進に向けた取組を実施する。</p>	<p>次の事業の中で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・里親制度に関する広報啓発事業 2,726 千円 ・包括的里親支援業務委託事業 19,794 千円 ・里親支援センター運営事業 80,355 千円 ・里親等による相互交流事業 717 千円 ・子ども家庭支援ネットワーク構築促進事業 498 千円 	県民文化部